



◆ 第6次地域福祉活動計画 策定・推進評価委員

氏名	所属等	選出分野等	執筆・協力
◎山浦 成子	練馬ボランティア・地域福祉推進センター運営委員長	ボランティア・地域活動	はじめに
○明星 マサ	社会福祉法人つくりっこの家理事	福祉施設関係者	寄稿
坂元 信幸	社会福祉法人練馬山彦福社会理事長	福祉施設関係者	柱1・項目3
飯村 史恵	立教大学教授	学識経験者	寄稿
林田 道子	NPO 法人 I am ok の会代表	ボランティア・市民活動	柱2・項目5
木内 幹雄	練馬区社会福祉協議会副会長	地域住民	柱2・項目4
鈴木 秀和	なゆたふらっと代表	福祉団体関係者	柱2・項目5
森 史子	ぶどうの木代表	福祉団体関係者	柱1・項目1
吉田 直己	社会福祉法人あかねの会理事長	福祉団体関係者	柱3・項目9
二葉 幸三	民生・児童委員、保護司	民生・児童委員	柱2・項目5
岩瀬 康子	練馬区老人クラブ連合会 女性部長	福祉団体関係者	柱2・項目4
古賀 真希子	不登校・ひきこもり・発達障害地域家族会「灯火」代表	福祉団体関係者	柱1・項目1
森 純一	東京都社会福祉協議会	学識経験者	2章、3章
北沢 武宏	練馬区福祉部管理課長	関係行政機関	
渡邊 秀樹	練馬区地域文化部協働推進課長	関係行政機関	
大羽 康弘	練馬区社会福祉協議会常務理事・事務局長	練馬区社協	

◎は委員長 ○は副委員長

(令和7年3月31日現在)

◆ 計画策定の経過(地域福祉活動計画策定・推進評価委員会 計画策定年度開催のみ抽出)

開催	年月日	内 容
第1回	R6.6.24	(1) 練馬区地域福祉計画進捗状況報告 (2) 第5次地域福祉活動計画の取組状況について(・令和5年度の取り組み・推進評価チームの取り組み・キーパーソン事例～思いがつながり合う～について) (3) 第6次地域福祉活動計画策定について
第2回	R6.9.9	(1) 練馬区地域福祉計画進捗状況報告 (2) ネリーズ交流会報告について (3) 第6次地域福祉活動計画策定について (4) 第6次地域福祉活動計画説明会について
第3回	R6.11.21	(1) 練馬区地域福祉計画進捗状況報告 (2) 第6次地域福祉活動計画案について (3) 第6次地域福祉活動計画概要版について (4) 第6次地域福祉活動計画説明会について
第4回	R7.2.28	(1) 練馬区地域福祉計画進捗状況報告 (2) 第6次地域福祉活動計画説明会の報告 (3) 第6次地域福祉活動計画案について (4) 第6次地域福祉活動計画概要版について

上記のほか策定・推進評価委員会や担当者会議「推進部会」を定期的に実施しています。

◆ 説明会

	光が丘	大泉	石神井	関町	練馬
日時	12月16日(月) 10:00～11:30	12月20日(金) 14:00～15:30	12月26日(木) 14:00～15:30	1月11日(土) 10:00～11:30	1月14日(火) 14:00～16:00 (オープンハウス)
会場	光が丘 区民センター	勤労福祉会館	石神井 区民交流センター	関区民センター	練馬区立・ 区民産業プラザ
人数	12名	4名	10名	6名	24名

◆ パブリックコメント（意見公募）

項目	概要
目的	計画（案）を公表するとともに、意見や提案等をいただく。
方法	説明会の質疑応答 ホームページへの掲載（メール、FAX、アンケートフォーム）
実施期間	令和6年12月16日～令和7年1月20日
意見数	46件

◆ 説明会およびパブリックコメントで寄せられた意見等

	内容	件数
1	地域福祉活動計画に関すること	16件
2	説明会に関すること	8件
3	社協の事業・活動に関すること	8件
4	地域や地域課題に関すること	12件
5	その他	2件
計		46件

◆ 意見等の対応について

上記の意見等の詳細は、練馬区社協のホームページで公表しました。

◆ 区民、団体等の意見の反映（アンケート）

項目	概要
目的	・ 活動の状況や課題、コロナ禍における活動の工夫等を把握 ・ 地域の課題に対する、活動者や活動団体の思い等を把握
方法	・ インタビュー ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンラインでの交流や懇談
対象	協力団体 ・ 東京保健生活協同組合 あったかフードバンク大泉実行委員会 ・ NPO法人 ハッピーひろば ・ ブーケの会（練馬認知症の人と家族の会） ・ NPO法人 成年後見推進ネットこれから ・ ONE&ONLY ・ NPO法人 おちゃ福 ・ 不登校・ひきこもり・発達障害地域家族会「灯火」 ・ 石神井・小さなうち ・ ピッツェリア ジターリア ダ フィリッポ ・ えるでい～学習障害について考える会～ ・ Will の会 ・ なゆたふらっと ・ NPO 法人 I am OK の会 ・ ぶどうの木
実施期間	令和5年9月～11月

ネリーズ

かるた

ネリーズかるたは、ネリーズのことをわかりやすく、たくさんの人に知っていただきたいと考えて令和元年に誕生しました。ネリーズの皆さんと、さまざまなエピソード等をもとに読み札と絵札を作成しました。一文字一つと限定せず、集まったエピソードは80にもなり、オリジナルのかるたが出来上がりました。同じ文字から始まる絵札が複数枚ある場合にはエピソードと照らし合わせて正解を見つけるなど、遊び方もさまざまです。



あいさつで
つながる共感
近所との会話



あいさつは
つながりをつくる
第一歩



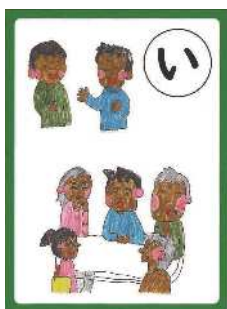
あいさつは
ところをかよわせる
準備運動



明日は我が身
そう考えれば肩の力を
抜いてみんなが
楽に生きていける



「ありがとう」
あいさつされると
うれしいな



いろいろな
話をしよう
ネリーズと



生きていく事は
社会と
つながること



生きにくくなっている
この世の中を
つなげる役が障害者



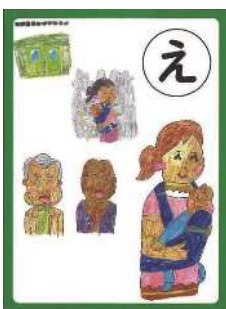
意識から
みえてくるもの
きっとある



いろいろな
相談できる
ボランティアコーナー



うんちしたい！
そんな時は
かたくりで！



エレベーター赤ちゃん
抱いて乗っていた
優しい一言かけられて
私の気分も上昇中



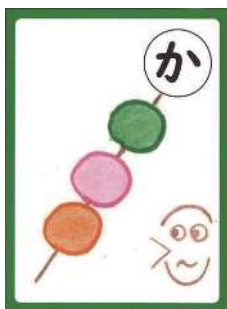
おせっかい
時には人助けに
なることも



おもいでたくさん
つくろうよ
いつかきらきら
ひかるから



帰りはみんな
あったかい気持ち！
SST



かみしめたい
“普通の暮らし”の
幸せさ



考えよう
住みよい地域
〇〇〇〇〇



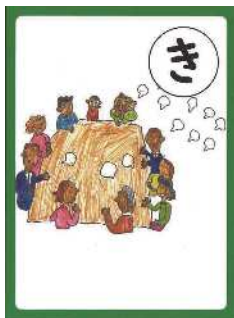
考えよう
共に生きるのは
どんなこと？



関心をもてば
心通じ合う



「今日もいけば
みんなに会える」
そんな場所があるといいね



気楽な気持ちで
会いに行こう
今日もみんなが
待っている



気楽な気持ちで
おせっかいした方も
された方も温かい
気持ちで話の花が咲く



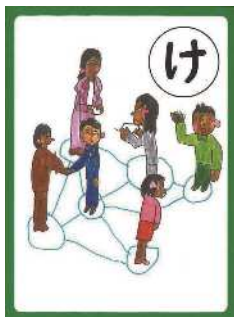
愚痴言える
場所があれば
楽になる



車イスバスで
スロープのぼりきれず
後ろから押してくれる
運転手のうれしさよ



元気かい？
その声かけで
元気出る



元気になれる
ワークショップ
対人関係の悩みを解消



声かける
自分の心も
温かに



これからも
暮らしたいまち
どんなまち？



支え合う
ネリーズ同士
サポーター



誘いあい
まちのお祭り
行ってみよう



様々な人が
暮らすのが
地域だよ



知ることが
関係づくりの
第一歩



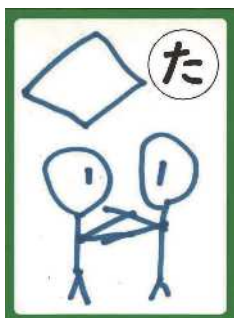
少しずつ
やっていきたい
できること



世間話を
きっかけに
近所の様子を
自然に見守る



そよ風の
ような役割
ボランティア



対等な関係が
こころをひらく



助け合う文化を創る
ネリーズは



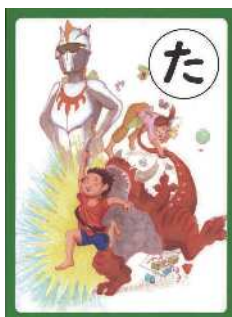
助けたり
助けられたり
お互い様



楽しいな
知らない世界
知ることは



誰もが
“へこんだところ”
“とがったところ”
を持っている



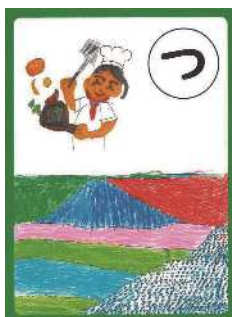
誰もみな
一人ひとりが
主人公



地域なら
こまったときこそ
助け合う



地域です
困ったときに
頼れるのは



伝えたい♪
おいしい食べ物
きれいな景色



伝えよう
懇談会で
知ったこと



つながりを
持つきっかけは
“ネリーズ”



できていること
認め合うと
自信になる



登校中
自然にあいさつ
自然に笑顔



仲間から
もらうよ元気！
勇気！パワー！



何かしたい
その思いが
ネリーズさ



日曜日
今日は猫にも
こんにちは



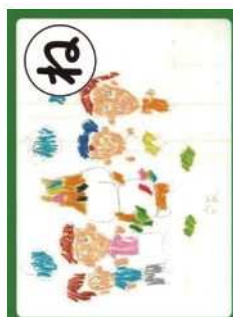
ぬくもりを
感じられる
ぼくらのまち



ネリーズであること
背中を押してくれる



ネリーズは
“メリット”ではなく
“フィロソフィー”



ネリーズは
地域カズドウで
頑張っているよ



軒先で
あまやどりしても
OK よ！



のらしごと
地域のためなら
がんばるぞ



波及する
みんなの優しさ
ネリーズ活動



人とのふれあい
それが生きること



ふりむいたら
青か赤か黄色



ふと気が付く
こんなことにも
やさしさが



へえ～！ほう～！
耳より情報
伝えあおう



ポジティブに
発信していく
ネリーズは



また会う日まで
元気だね



迷い人に
ひと声かけて
安心



認め合う
相手の長所
相手の個性



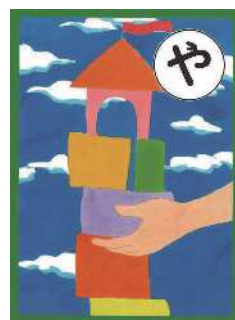
無理せずに
歩ける距離で
できること



めんどろを
みたりかけたり
お互い様



もしものね
時に頼れる
お隣さん



やり遂げた
「一緒にやろう!」の
声かけで



ゆるゆると
大きく広がれ
ネリーズの輪



「よろしくね!」
声かけあおう!
ご近所さん



楽になりたい
そのひとつが
SST



リュックサックに
バッジをつけて
手伝う気持ちを
伝えます



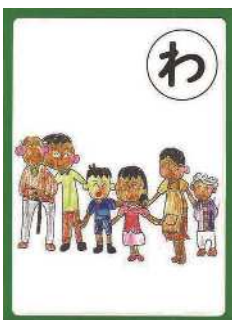
ルック♪ルック♪
地域のいいところ
スゴイところ



レッツゴー!
地域のネリーズ
懇談会



朗報が
溢れるわが町
わが地域



わすれないでね
誰かは優しいよ



みんな!
かるたでまちづくりを
考えようね!



えすえすでい
SST=
しゃかいせいかつ
社会生活
ぎのうくんれん
技能訓練

ん? SSTというよりも
社会生活技能訓練と
言ってくれば
わかりやすかったのに